

富士フイルム株式会社

インド共和国における、医療データの蓄積・分析および新たな価値創出と活用事例実証事業

基礎情報

所在地

東京都港区西麻布2-26-30

従業員数

37,022人

（連結・2022年3月末時点）

会社設立年

1934年

事業内容

ヘルスケア、マテリアルズ、
イメージングに関わる製品・
サービスの提供

会社HP

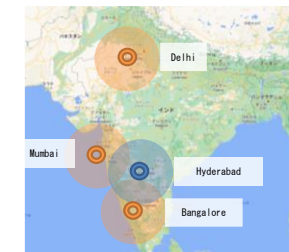
<https://www.fujifilm.com/jp/ja>

現在のSC強靱化の課題

- ・新興国において、誰もが健診を受けられる社会を実現することは、UHCの根幹をなす非常に重要な課題である。
- ・医療技術・サービスの進歩のためには、信頼できる医療データを安全・適法に活用することが必要である。
- ・本事業において、健診センターを拡大しインドにおける健診へのアクセス性を高めると共に、データサプライチェーンシステムを構築し、医療データに新たな価値を創出し、受診者・医療関係のステークホルダーへの貢献しつつ、データ駆動型の社会を創造する。

実証内容

- ・「NURA健診センター」を拡大
- ・医療データサプライチェーン基盤を拡大
- ・医療データを分析するAIを開発
- ・医療データを利活用するためのシステムを構築



期待効果

- ・多くのインド在住者が健診を受けられる世界と、健診を通じた健康社会の実現
- ・医療データの利活用を通じたヘルスケア製品・サービスの飛躍的向上、新規事業の創出
- ・インドにおける健診センタービジネスの確立・拡大